

福井大学学術協定校への派遣留学(交換留学)月例報告書(5月分)

留学先大学:ナポリ東洋大学

氏名:勝山東慈

Buongiorno a tutti. Io sono Toji. Il tempo vola, e ho passato tre mesi a Napoli. Questo è il terzo rapporto mensile. Allora guardiamo la vita a Napoli!!!

皆さんこんにちは。ナポリでの生活も3か月が経ちました。相変わらず穏やかな日々を送っています。今月もナポリのリアルをさらけ出していきたいと思います。最後までお付き合いください！

【試験】

5月の半ばを少し過ぎたあたりに、僕の取っているイタリア語の授業の試験がありました。本来は口頭試験と筆記試験でワンセットなのですが、テストの2週間くらい前に先生が「みんなは授業中にすごく発言してくれるから、口頭試験はいらないね！」とおっしゃって、本当に口頭試験がなくなりました。それでいいならそれでいいです(笑)。

試験は結局筆記試験だけになったのですが、気になるのは内容ですよね。僕が受講していたのが初級クラスということもあってか、試験は簡単であったと感じました。リスニングもありましたが、そんなに難解ではありませんし、文法問題も基礎文法を学習していれば比較的簡単に答えられる問題でした。

最後の最後まで楽しいクラスでした。授業を楽しくしてくれたクラスメイトには感謝しかないです。

【ナポリ事情～言語～】

皆さん、海外で生活するとなるとやはり気になるのが、治安の次、又はそれ以上に「言語」のことかと思います。生活するうえで他人との意思疎通は避けては通れませんからね。ということでナポリでの言語事情をお伝えしたいと思います。

当たり前ですが、ナポリはイタリアにあるわけですし、よって話されている言語はおのずとイタリア語になります。(何を当たり前のこと言ってんだ、そんなことは知ってるよ、となりますがお待ちください。)町の人々はみんなイタリア語で会話をしています。「え、じゃあイタリア語覚えなきゃダメなの？」という質問が飛んできそうですが、結論から言いますと……はい、覚えましょう、でないとなかなか不便です。

「英語なら話せるよ！英語は世界共通語だから大丈夫でしょ？」

僕も最初は少しそう思っていました。しかし生活を始めてすぐにその考えは甘かったと気が付きました。英語は共通語なんて言いますが、それ以前にイタリア人にとってははれっきとした“外国語”であることを思いだしてください。そうです、みんながみんな英語を勉強していて話せる

わけではないということです。むしろナポリで生活していると、英語が一切通じない場面は山ほどありました。ナポリに来た当初は英語とイタリア語を使っていましたが、英語を話すと「？」という顔をされる場面が多すぎたので、それ以来イタリア語しか使っていません。(当たり前ですが相手の母語なので通じます)

ナポリにおいて「流暢な英語を話す」と「片言でもいいからイタリア語を話す」だと、圧倒的に後者の方が意思疎通しやすいですし、言いたいことが伝わります。もう一度言います、“片言でもいい”んです。数字しか言えない、短いフレーズしか言えない、僕が思うにそれでも十分です。英語しか知らないよりはるかにスムーズに生活できます。これを読んでいる方を怖がらせるわけではありませんが、これが現実でもあるので、知っておいていただくと嬉しいです。

(ちなみに・・・)

ナポリではナポリの方言である「ナポリ語」(Napoletano)がかなり話されています。特徴としては「とにかく速い」「語彙が標準イタリア語と全然違うときがある」です。といってもさすがに現地の方はナポリ人である前にイタリア人ですので、イタリア語は通じますのでご安心を。

【Bar バール】

イタリア人の生活と切っても切れないのがコーヒーとバールです。バール Bar とはイメージで言うと立ち飲みコーヒースタンドみたいなお店です。町のいたるところにあり、おそらく密度的に言うと日本のコンビニの数ははるかに上回ってるんじゃないでしょうか。

そんな Bar に僕も毎日通っているのですが、なぜかといわれると理由は 2 つあります。

・理由1ー安い速い美味しい

食堂の紹介文ではないです。でも本当なんです。まず安い。エスプレッソコーヒーなら相場は1ユーロで、それ以下のお店も多くあります。安いですね。そして速い。エスプレッソ(espresso)はイタリア語で急行を意味するほどあり、注文してからすぐに出てきます。30秒かそれ以下でたいてい出てきます。日本のカフェに比べたら爆速ではないでしょうか。そしてなんといっても美味しい。なんせその場で作りますので、もちろん淹れたてコーヒーなわけですから。格別ですよ。コーヒーのほかにも豊富な飲み物とパン類がありますので、僕はいつもチョコクロワッサン(cornetto cioccolato)とカプチーノ(cappuccino)を注文します。それでも値段は2.5ユーロ。最高です。

・理由2ーヒューマンウォッチング

イタリアに来たからにはイタリア人の生活スタイルに染まってみたいものです。そうするためにはまず“イタリア人”を知らないといけません。皆さん、イタリア人を観察するにはどこがいいと思いますか？観光地？ストリート？僕は Bar が一番だと思います。なぜかという、Bar では仕事休憩や朝の一杯のために立ち寄るイタリア人が多く、同時にそれがイタリア人が Bar を利用する目的であつたりもするからです。つまり、Bar ではイタリア人の会話の様子や生活リズムを知ることができるのです。通うたびに発見があり勉強になります。

そんな Bar、行かない手はないので、ここで Bar の利用方法を紹介します。コツは「ス

ムーズに」です。

・まずはカウンターへ

お店に入ると、バリスタのいるカウンターがあります。基本的にここで立ってコーヒーを飲んだりパンを食べたり会話を楽しんだりすることになります。座席があるお店もありますが、座席に座ると大抵のお店で“席料”なるものが発生しますので、大人数でもない限りカウンターでいただきます。というのも、イタリアは日本のようにカフェで何時間も滞在する文化ではないので、一人で席に座っているイタリア人はほとんど見たことがありません。

・いざ、注文

さあ、おそらく一番スムーズさが試される注文です。スムーズにしようと思うとイタリア語を使うに限ります。Bar は初めてだという方はエスプレッソを飲んでみてはいかがでしょうか。カウンターに行くと、「Vorrei un caffè, per favore.」(ヴォレイ ウン カッフェ、ペルフアヴオーレ)とバリスタさんに言います。すぐにおいしいコーヒーが出てきますよ。

・おいしかった・・・お会計！

おいしいコーヒーを飲んだら、さっとスマートに会計をしてお店を出ます。会計のタイミングですが、2パターンあり、1つは注文時、2つ目は飲食後です。カウンターで会計できたり、会計するレジが別で入り口付近にあったりと、これだけはお店によって差が出ます。いずれのパターンでも言えるのが、お店を出る前に払えば何も問題ないということです(笑)。よっぽど気になるようでしたら「Quando devo pagare?」(クワンド デーヴォ パガーレ?) (いつ支払えばいいですか?)と聞いてみましょう。



【今月の使えるイタリア語～L'italiano di questo mese!～】

このコーナーでは名前の通り、毎月生活でよく耳にする、よく使う、覚えたその日から使えるイタリア語を紹介していきます。イタリア人の皆さんはイタリア語で頑張って話すと、ニコニコしながらお話ししていただきますので、イタリアに留学される方はぜひ覚えてつかってみてくださいね!(^_^)

Allora, cominciamo!!(では、始めていきましょう!)

今月のテーマ:お買い物

イタリアでのお買い物を楽しみにされている方もいるかと思います。ですので今月はお買い物に便利な表現を紹介します!なお、お店に入ったときに 3 月に紹介した挨拶をするのを忘れずに!

•**Prendo questo.** (プレンド クエスト) (指さして)これください。

一番シンプルな表現ですね。欲しいものを指さしながらこちらを一言。

他にも指さしながら、Questo, per favore. (クエスト、ペルファヴォーレ)も同じ意味です。

•**Quanto viene?** (クワント ヴィエーネ?) いくらですか?

英語の How much?と同等表現です。お値段を聞くときに使いましょう。

•**Avete ~?** (アヴェーテ~?) ~ってありますか?

すでに何が欲しいか決まっている場合はこの表現で聞いてみましょう。~にほしいものを入れて使ってください。

最後に、数字を紹介します。口頭で伝えられた値段がわからないので!

1 uno (ウノ)

2 due (ドウエ)

3 tre (トレ)

4 quattro (クワットロ)

5 cinque (チンクエ)

6 sei (セイ)

7 sette (セッテ)

8 otto (オット)

9 nove (ノーヴェ)

10 dieci (ディエチ)

皆さんもうお気づきかもしれませんが、イタリア語はローマ字読みです。みたまま読んでください!

今月はここまでです！今回紹介した表現でお買い物を楽しんでみてはいかがでしょうか。それでは皆さん、また来月の報告書をお楽しみに！

Vi saluto! Ciao ciao!